

# 第6波に向けた対策①

：コロナ患者の早期発見、早期介入、早期治療を目指す

早期発見	診療検査医療機関の公表とマップ上への公開により発熱外来の可視化 ⇒コロナ感染をすばやくキャッチ
早期介入	感染がわかり次第、保健所へ報告した段階から、 保健所と連携しながら医師等による24時間支援体制へつなげる
早期治療	<ul style="list-style-type: none"><li>・時期を逃さず、軽症例は抗体カクテル療法など、中等症は早めに酸素、薬物療法ができる病院や施設に速やかに収容できる体制</li><li>・確保病床数が有名無実化しないよう、公的病院を中心とした体制確保</li></ul>

# 第6波に向けた対策

② 3回接種も視野に入れた  
更なるワクチン接種の促進



③ 経口治験薬への期待



# 感染状況に応じた医療提供体制①

## 感染収束フェーズ

### レベル3

確保病床数  
**6,651**床

うち  
重症者用  
**503**床

新規陽性者  
**800**人未満  
(7日間平均)  
かつ  
増加比概ね  
**100%**未満が  
2週間継続

### レベル2

確保病床数  
**5,000**床

うち  
重症者用  
**350**床

新規陽性者  
**400**人未満  
(7日間平均)  
かつ  
増加比概ね  
**100%**未満が  
2週間継続

### レベル1

確保病床数  
**4,000**床

うち  
重症者用  
**300**床

○回復期支援病床は、全てのレベルで1,785床確保

## 感染状況に応じた医療提供体制②

### 感染再拡大フェーズ

#### レベル1

確保病床数  
**4,000**床

うち  
重症者用  
**300**床

新規陽性者  
500人以上  
(7日間平均)  
または  
増加比概ね  
**120%以上**が  
2週間継続

#### レベル2

確保病床数  
**5,000**床

うち  
重症者用  
**350**床

新規陽性者  
700人以上  
(7日間平均)  
または  
増加比概ね  
**120%以上**が  
2週間継続

#### レベル3

確保病床数  
**6,651**床

うち  
重症者用  
**503**床

- 今後感染再拡大フェーズに入り、都が確保病床の増床を要請した際、各医療機関は2週間以内に医療体制を再構築できるよう備える
- レベルの変更にあたっては、上記指標のほか入院病床や重症者用病床の使用状況等も考慮し、総合的に判断

# 感染状況に応じた医療提供体制

「感染が収束し病床をレベル1からさらに減らすときは、公的病院を最後に。感染者が増加傾向に転じ、病床を増やす準備に入るときは公的病院から率先して。」  
このことを見える化する仕組みが必要